

第1章 序言

1. 調査の目的

旧岐阜県庁舎（岐阜総合庁舎）は、岐阜県岐阜市の中心市街地北辺、岐阜地裁、地検、岐阜市民会館等が連なる公共施設ゾーンの一角、司町に敷地を構える。（図1-2）岐阜県庁舎は明治7年（1876）に第1代目庁舎が木造平屋建で竣工する。合わせて周辺には官宅街も造られ、地区は司の町と称されることになる。この建物は第2代の岐阜県庁舎として大正13年（1924）10月に鉄筋コンクリート造地上3階一部屋階付で、竣工した。以降、県庁舎が薮田地区に移転、新築される昭和41年（1966）まで、岐阜県庁舎、県会議事堂庁舎として利用される。竣工時、敷地面積は4,754坪（約15,713m²）、県庁舎



図1-1 岐阜市の位置

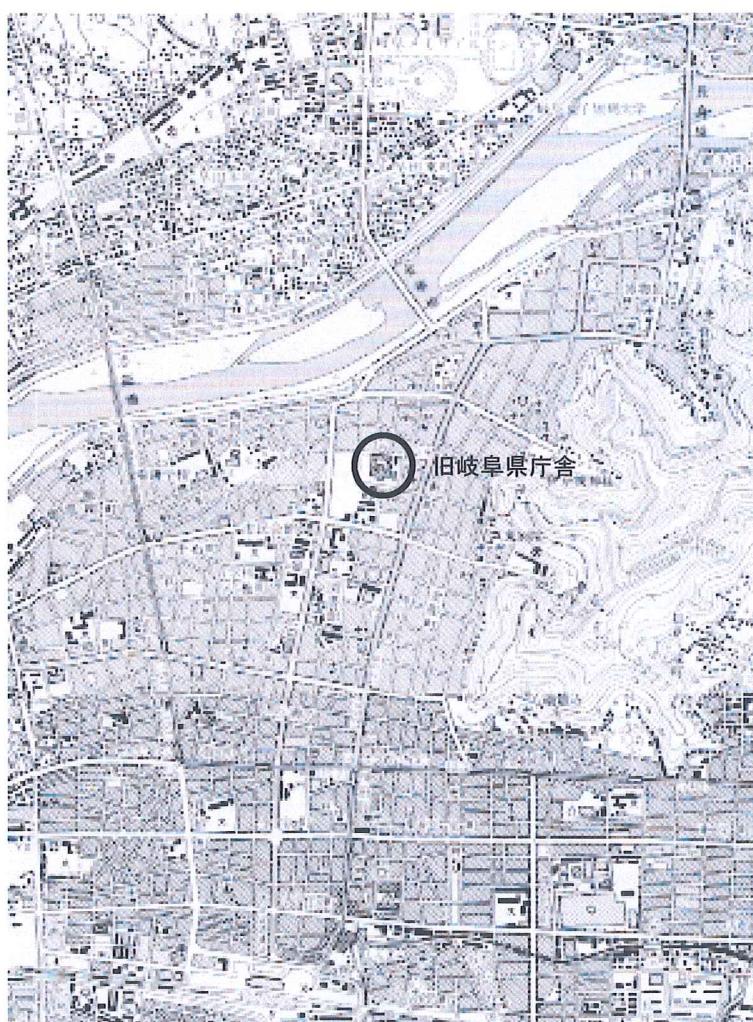


図1-2 旧岐阜県庁舎の位置
(国土地理院1/5000地図を加工)



図 1-3 旧岐阜県庁舎の敷地

延面積は 2,849.125 坪（約 9,416m²）、県会議事堂其の他延面積は 501.750 坪（約 1,658m²）であった。

旧岐阜県庁舎に関する調査は、耐震性を目的にした調査が平成 14 年 (2002) と、平成 24 年 (2012) に実施されている。今回は、旧岐阜県庁舎の建築史学、文化財的価値を裏付け、その経緯、構造、意匠、技法等について記録、保存するとともに、ひいては今後の保存・活用計画の基礎資料とするため調査を行ったものである。

2. 調査の方法と内容

調査内容

敷地の中には大正 13 年 (1924) 竣工部分と、その北側に昭和 33 年 (1958) に増築された部分と車庫等がある。（図 1-3）今回の調査は大正 13 年

表 1-1 調査実施の概要

| 実施日 | 調査内容 | 場所 | 参加者（岐阜高専） | |
|------------|--------------|---------------|--|-----|
| 2012年6月14日 | 写真撮影・予備調査 | 全体（内・外部） | 清水隆宏、高木伸晃、有里大夢、石原拓磨、八神紗良 | 5名 |
| 7月26日 | 写真撮影 | 建物内部、地下室ほか | 柳田良造、清水隆宏、今田太一郎、田中正史 | 4名 |
| 9月22日 | 写真撮影 | 建物内部（主要各室） | 柳田良造、清水隆宏、高木伸晃、奥田貴大、石原拓磨、八神紗良 | 6名 |
| 10月23日 | 図面作成・実測・写真撮影 | 旧正庁・旧知事室 | 柳田良造、清水隆宏、高木伸晃、白石あゆみ、奥田貴大、有里大夢、石原拓磨、八神紗良 | 8名 |
| 10月24日 | 実測・写真撮影 | 建物外部 | 清水隆宏、高木伸晃、石原拓磨、八神紗良 | 4名 |
| 11月10日 | 図面作成・実測・写真撮影 | 旧知事室、旧警察部長室 | 柳田良造、高木伸晃、白石あゆみ、大澤清美、亀山杏華、近藤里江、次橋結希、筒井未央、深尾早希、山下祐季 | 10名 |
| 11月17日 | 図面作成・実測・写真撮影 | 旧学務部長室 | 柳田良造、大澤清美、亀山杏華、近藤里江、次橋結希、筒井未央、深尾早希、山下祐季 | 8名 |
| 2013年1月30日 | 図面作成・実測・写真撮影 | 旧会議室・旧幹部8食堂ほか | 柳田良造、清水隆宏、高木伸晃、白石あゆみ、有里大夢、石原拓磨、八神紗良 | 7名 |
| 2月6日 | 実測・写真撮影 | 旧議場ほか | 柳田良造、清水隆宏、高木伸晃、白石あゆみ、有里大夢 | 5名 |
| 3月5日 | 実測・写真撮影 | 建物内部、屋上 | 柳田良造、清水隆宏 | 2名 |

(1924) 竣工部分を調査対象とした。

1) 実測調査：

以前に実施された旧岐阜県庁舎の調査による作成図面等をもとに、現状の確認と実測調査を行った。

2) 形式技法調査：

旧岐阜県庁舎の外観や内部各室の形式および技法の調査を行った。

3) 資料調査

岐阜県歴史資料館、岐阜市歴史博物館所蔵の古図、竣工当時の記録写真等について、文献資料調査を行った。

4) 写真撮影

4 × 5 版の写真撮影と、デジタルスチルカメラによる写真撮影を行った。

5) 類例調査

明治後半から大正、昭和初期にかけて建造され、現存する岐阜県近隣の都府県庁舎、愛知県庁舎、滋賀県庁舎、京都府庁舎、大阪府庁舎、旧兵庫県庁舎（現兵庫県公館）、旧石川県庁舎（現しいのき迎賓館）の調査を行った。

3. 調査組織と経過

調査は、岐阜県の平成 24 年度委託調査事業として、一般社団法人日本建築学会東海支部が受託し、同支部岐阜支所のメンバーが、補助員の協力を得て行った。

調査体制は以下の通りである。

建築・類例調査

柳田良造（日本建築学会東海支部岐阜支所長）

岐阜市立女子短期大学生活デザイン学科教授）

清水隆宏（岐阜工業高等専門学校建築学科准教授）

金田美世（工房我羅）

田中正史（岐阜工業高等専門学校建築学科助教）

堀裕貴（岐阜工業高等専門学校建築学科田中研究室）

調査協力者：

岐阜工業高等専門学校建築学科清水研究室

高木伸晃、白石あゆみ、奥田貴大、有里大夢、石原

拓磨、八神紗良

岐阜市立女子短期大学生活デザイン学科柳田研究室

大澤清美、亀山杏華、近藤里江、次橋結希、筒井未

央、深尾早希、山下祐季

調査経過は表1に示す。

4. 報告書の作成

報告書全体を通しての編集は、柳田良造が行った。

各章の執筆担当は以下の通りである。

柳田良造：第1章、第3章1・3、第4章

清水隆宏：第2章、第3章3・4

田中正史：第3章2

堀 裕貴：第3章2

金田美世：第3章4

図版作成協力者：

岐阜高専清水研究室

高木伸晃、白石あゆみ、奥田貴大、有里大夢、石原

拓磨、八神紗良

岐阜市立女子短期大学柳田研究室

大澤清美、亀山杏華、近藤里江、次橋結希、筒井未

央、深尾早希、山下祐季